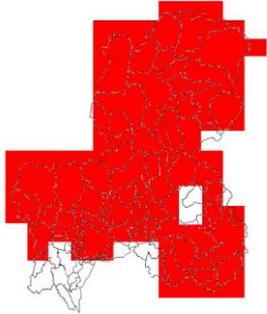


コケイラン	<i>Oreorchis patens</i> (lindl.) Lindl.	準絶滅危惧
		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(山崎玲子)</p>  
形態の特徴	高さは30-40cm。披針形の葉を1-2枚付ける。黄褐色の花を穂状に付ける。萼片と側花弁は黄褐色で唇弁は白色に紅紫色の斑点がある。花期は5-7月。	
生態的特徴	山地の樹林下に生える。	
分布状況	北海道、本州、九州、四国に分布する。岐阜県ではほぼ全域に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	別名ササエビネ。	
参考文献		

文責:山崎玲子